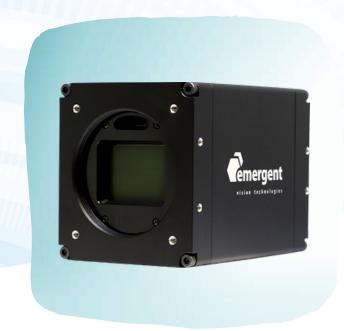
100GIGE 高速撮像シリーズ







超高速GIGEによる 最高のパフォーマンスを

主な特徴

- シングルケーブル接続、最速の通信性能
- パッケージ型提案による、サポートの充実
- 次世代GigE規格を通じた、拡張性と安定性



本シリーズの概要



世界で初めて 製品化された

100GigE カメラ

本カメラの特徴





次世代のGigE規格を搭載

IOOGiqEは、ギガビットイーサネットの後継規格です。 「通信会社」や「データセンター」でのニーズから、 既に400GigEまでの規格が制定されています。





ワンストップ提供

EVT社では、アクセサリも含めた、 パッケージ型のラインアップを展開しています。 無償の**SDK**と専用の**NIC**カードを通じて、 高パフォーマンスな性能を安定的にご利用頂けます。





独自の専用ソフトウェア

独自のソフトウェアと専用NICカードを組み合わせ、 CPU負荷を最大限に抑えることが可能です。 高帯域GigEの撮像性能を安定化できる為、 ハイスピードカメラで独自の立ち位置を確立します。

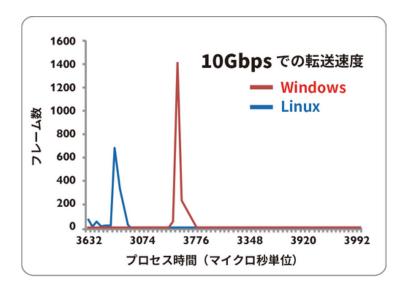








専用NICカードのメリット



テスト環境について

解像度:2044 X 1088 ビット深度:8BIT

帯域幅:10ギガビット/秒 撮像枚数:2枚 X 3000回

DATA TRANSFER

「ケーブル距離」の克服

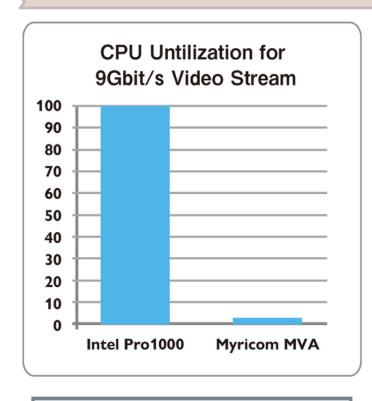
- **低ジッターと低遅延性**
- NICボードがDMAに対応しており ハイエンドの高速処理を最適化

WINDOWS上での

想定パフォーマンス

• 想定転送速度:360 沿秒

※左図のテスト結果を基に、100GigEでの 1フレーム分の転送速度を算出いたしました。



テスト環境について

帯域幅:9ギガビット/秒

プロセッサ:デュアルコアCPU

LOW CPU-LOAD

「CPU負荷」の克服

- 専用ソフトとNICカードで実現
- 通信規格の転送負荷を軽減し、 CPU負荷5%以下を実現

専用NICカードでのCPU負荷の比較

- INTEL PRO1000: 100%
- MYRICOM (専用NIC): 2%以下
- ※Intel製Nicカードの負荷は、 450Mbit/秒での実測値から類推しております。
- ※100GigE対応のNicカードと組み合わせた場合は、 数%程度の負荷になると予測されます。



本シリーズのご紹介

100GigEカメラのメリット

長距離通信の安定性: Im ~ IOkm

・マイクロ秒単位の同期: IEEEI588 PTP

・規格の発展性: 4OOGigEまで対応

・超ハイスピード仕様: **100**ギガビット/秒

ケーブル接続





カメラシリーズ

HZ SERIES

100Gビット/秒の転送性能を備えている。 今後も高帯域化するGIGEVISIONに対応。 これまでの技術や機器が活用できる仕様。





本シリーズの特徴

光ファイバーケーブルが、最新センサーの性能を引き出す際に、ボトルネックとなりうるケーブル距離を解決できます。 RGB8形式での出力に最適な仕様。





株式会社アド・サイエンス